

ダスキンCUP2010 山梨県クラブユースU-12サッカーリーグ実施概要



リーグ戦文化の醸成

～ ゲームは選手を育成する重要な機会 “プレーヤーズファースト”～

山梨県クラブユース連盟は「[JFA2005年宣言]実現に向けたロードマップ」「Players First!」を念頭に置き、日常のゲーム環境の整備に努めています。その一環として「クラブユースU-12サッカーリーグ」を実施することとなりました。

このリーグは小学生年代の多くのプレーヤーが、年間を通じてこの年代に適したプレー機会が提供されることに主眼を置いています。

- 名称 2010年度 ダスキンCUP2010 山梨県クラブユースU-12サッカーリーグ
- 主催 山梨県クラブユース連盟
- 主管 山梨県クラブユース連盟 (U-12サッカーリーグ事務局)
- 期日 **2010年6月上旬 ～ 通年**
- 特別協賛 株式会社ダスキンファイブ
- 参加資格 山梨県クラブユース連盟に加盟のU-12 (4種) チーム。
参加選手は健康であり、参加チームはスポーツ安全傷害保険等に必ず加入していること。
- 参加費 無料
- ゲーム形式 全員が関わることのできるゲーム形式、8人制 (8対8) を採用。
【狙い】⇒ U-12年代では、スキルのより効果的な習得のために8対8を推奨します。
◇一人ひとりがボールにさわる回数、直接プレーに関わる回数を増やすことがスキルの向上に重要。
◇全員が常に全ての攻守に積極的にに関わり、ゴール前の攻防のプレーを高め、機会が数多く出る。
◇チーム戦術や固定的な役割分担で勝利を目指すのではなく、あくまでも良いサッカー選手になるための準備と育成。
◇8対8と11対11は両方ともサッカー。子供達の成長にとって効果の高いものを選択。
- リーグ方法 **参加20チームによる総当りリーグ戦。(参加チームは別紙参照)**
リーグ戦の成績は次の順位で決定。
①勝ち点 (勝ち3、分け1、負け0) ②得失点差 ③総得点 ④対戦相手結果
尚、不戦勝については5-0のスコアとする。
- 競技規定 (財)日本サッカー協会8人制サッカー競技規則に準ずる。
・趣旨、意図が重要であり、そのためのローカルルールの適用は47FAユースダイレクターとの協議のもとに実施。
・競技フィールド：68m×50m (大人のサッカー場半分) を推奨。
・使用ボール：少年用4号球を基本とする。
・ゴール：5m×2.15m (少年サッカー用ゴール) を推奨。
・プレーヤーは8人 (うち1人はGK) を基本とする。
やむを得ない事情により試合当日に一方のチームが8人に満たない場合、両チーム合意の上、極力両チーム同数とする。
・交代人数は自由 (リエントリー可)
・参加チームは6年生の選手が主体で構成されたチームを基本とする。
・複数エントリーを認める。但し、最後のチームに6年生が半数以上いる場合に限る。
【例】Aチーム：6年生8人、Bチーム：6年生8人、Cチーム：4人以上が6年生
・試合時間：前・後半それぞれ15分を原則とし、インターバルは5分間とする。
・メンバー表、選手証の提示は不要。
・審判は1人制。対戦チーム前・後半相互での実施を基本とする。

ダスキンCUP2010 山梨県クラブユースU-12サッカーリーグ



参加クラブ一覧

No.	チーム名	エントリー数	連絡担当者	
1	トラベツソ	1	河西正幸	
2	U-SPORTS CLUB S	2	清水純也	
3	U-SPORTS CLUB J			
4	F.C.LAGO ビエント	2	渡辺大喜	
5	F.C.LAGO 河口湖			
6	ヴォルケーノ富士吉田	1	木村 潤	
7	フォルトゥナサッカークラブU-12	2	井上 浩	
8	フォルトゥナサッカークラブ			
9	FCヴァリエ都留	1	小林 朗	
10	スペリオール上吉田FC	1	宮下秀吉	
11	リヴィエールFC	1	堂本隆司	
12	八ヶ岳グランデフットボールクラブ	1	佐藤大輔	
13	CSC・ルーデンス	2	田辺裕造	
14	CSC・ルーデンス・セントロ			
15	エルドラード FC	1	堀内正明	
16	韭崎スポーツクラブ U-12	2	石原俊矢	
17	韭崎スポーツクラブ ジュニア			
18	増穂SC	1	佐藤英樹	
19	JAA F.C.甲斐CIELO アズール	2	大竹雅人	
20	JAA F.C.甲斐CIELO ブランコ			

クラブユースU-12サッカーリーグ事務局	渡辺大喜(F.C.LAGO)	
	井上 浩(フォルトゥナSC)	